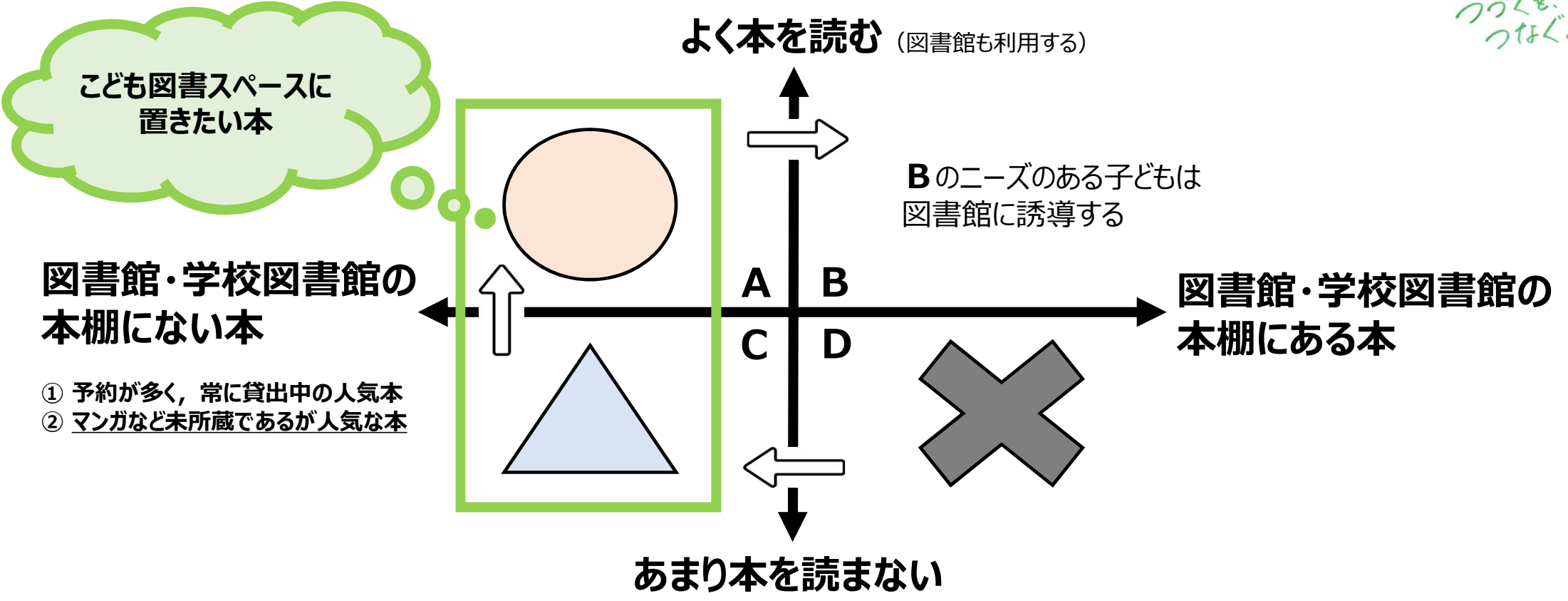


こども図書スペースに置きたい本のイメージ

資料 2



1. AとBはよく本を読む (図書館・学校図書館も利用する) 層。CとDはあまり本を読まない層
2. ○△×は、**図書館・学校図書館の本棚にない本 (人気本・マンガ) への反応**を示したもの
3. 人気本・マンガに反応するのはA。マンガなどであれば反応するのはC。反応しないのはD
4. Dは、本以外の目的で良いので来てもらい、本のある場所で過ごして欲しい
5. D→C→A→Bと移動することで、より多くの本に触れて欲しい
6. こども図書スペースのターゲットはACD。Bは図書館・学校図書館へ誘導する
7. **図書館の本棚にない本を置くことによって差別化を図る**
→ **ここに行けばいつでも人気の本が読める!**